

A-23 次の記述は、デリンジャー現象について述べたものである。□内に入れるべき字句の正しい組合せを下の番号から選べ。

- (1) 太陽に照射されている地球の半面において、短波(HF)帯の通信に現れる現象であり、通信が突如として途絶え、□A後に回復することが多い。
- (2) 太陽フレアに伴って放射される多量のX線及び紫外線等のために、電離層、特にD層の電子密度が異常に増加して、そこを通過する電波が著しい□Bを受けるために起こる。
- (3) 地球半面の低緯度地帯において、太陽高度が□Cときに発生すると、電波伝搬に与える影響が大きい。

	A	B	C
1	数日	反射	低い
2	数日	吸収	高い
3	十～数十分	反射	高い
4	十～数十分	吸収	高い
5	十～数十分	反射	低い

デリンジャー現象

X線 紫外線  
質量風

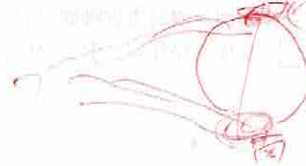
磁気嵐

プロトン(陽子) 質量風

(H2612-6)

8分

数時間～数日



現象 電離層の密度が高くなる  
F層 E層 D層 吸収  
HF X  
日中何分何時間

F層の密度が低くなる  
F層を通過しては  
HF X  
昼夜も数日